



平成25年10月2日～6日

## フィリピン レイテ訪問報告書



認定NPO法人 WITH事務局  
〒504-0913 岐阜県各務原市那加大東町61番地の2  
TEL.058-382-3688  
FAX.058-389-1201

<http://www.with-pj.org>  
E-mail/[info@with-pj.org](mailto:info@with-pj.org)



「WITH」は、  
アジア諸国において植樹活動、  
物資支援を行う特定非営利活動法人です。

近年、アジアを中心に各国で地滑り・水害など多数の災害が発生し、多くの人々が犠牲となり、地球温暖化も進んでいます。その原因として、後を絶たない森林の違法伐採があげられ、年々悪化しつつあります。この問題の解決の糸口として、アジア諸国での植樹活動および現地の子供たちに物資を支援し、健全な育成を図ることを目的とし、2007年4月、特定非営利活動法人WITHを設立いたしました。未来の地球環境の保護に貢献すべく、今後も活動を継続し、拡大していきたいと考えております。2013年10月2日～6日の5日間、第10回マングローブ植樹事業として、フィリピンへ行ってまいりました。昨年に続き3年目のレイテ島訪問です。マングローブ植樹、及び地元の小学校の生徒達に合計約320kgの衣服や文具の支援を行いました。今後とも「WITH」の活動にご賛同いただくとともに、ご支援・ご協力よろしくお願い申し上げます。

代表 橋本 佳幸

■平成25年9月14・15日 13:00 WITH事務局にて

10月の植樹ツアーの準備のため、出発するメンバーを中心としたスタッフが集まりました。今回は大学生を含め16名分の荷づくりをしました。

今回は、大学生が5名参加。全員フィリピンは初めてということで荷造りをしながら説明を聞きました。経験スタッフの協力のもと荷物を詰め込む大学生。

どんな物資が喜ばれるのか？ツアーのことを考えながら荷詰めをしました。



レイテ島まではマニラ空港から飛行機で約1時間程



体重計を使用し、1人20キロ超の荷造り。  
ベテランは経験で大体の重さが分かりますが、  
学生たちは20キロに合わせるのに一苦労。



■平成25年10月2日 7:50 中部国際空港

チェックインカウンター前で集合。飛行機の席の都合などで

チャイナエアラインとフィリピンエアライン、キャセイパシフィックの3便に分かれました。

●チャイナエアライン編

■ 11:00 チャイナエアライン CI151便

今回もバルサンを全員分持参していきました。

中身と容器を分離し、手分けして持ち込み。見事1つも没収されずに済みました。

※以前、宿泊したホテルでダニに刺されたことがあり、それ以来毎回バルサンを持参しています。

搭乗前に記念撮影をしようとしたら、カメラがないことに気付く！

急いで探し、無事見つかりました。搭乗時間制限ぎりぎり！

■ 12:00 経由の台北空港着

■ 13:30 チャイナエアライン CI703便

乗り継ぎ時に手持ちのライターを没収される。。

一部のメンバーが搭乗時間になっても現れず、、、カウンターの人も探しに行く始末。

■ 16:30(現地時間) マニラ空港着

7月のマニラ。小雨。例年に比べ涼しいような。

■ 17:00 宿泊する「パールガーデンホテル」に到着。

●フィリピンエアライン編



セントレアにて

フィリピンエアラインチーム。橋本、川本、伊藤、春日、林、浅野の7名 岡田はパスポートの手配の都合で間に合わず、1人キャセイパシフィックで別便。

10:00 フィリピンエアライン PR437便

13:00(現地時間) マニラ空港着

初めてのフィリピン。日本とは違う気温、

何より交通事情にびっくり！

見るものすべてが新鮮です。

15:00ロスマンホテル到着



チャイナエアラインチーム。横山、伊藤、水谷、古賀、太田、小川、大野、諸戸、橋井(撮影)の9名



台北空港にて。撮影している場合じゃない！



マニラ到着



パールガーデンホテル到着

■19:00 2チーム合流。

夕食は昨年も食べたホテル近くにあるフィリピン料理の店「Zambanga」にて。学生たちは初めての本格フィリピン料理。初体験の味に舌鼓を打ちました。食事後、明日のスケジュールを皆で確認。

■21:30 別便の岡田君合流。

明日は深夜2:30集合なので皆、早めの就寝です。



マニラ到着



学生たち初めてのフィリピン



マブハイ！（乾杯！）



御馴染みすっぱいシニガンスープ



料理のことや明日からのことはつきません



朝、ホテルロビーにて、みなぐったり

■平成25年7月8日 2:30 起床

朝早い（というか深夜）集合。みんな眠そう！

国内線は荷物の制限は15Kg。持ってきた荷物から後日スモーキーマウンテンへ持って行く荷物を分けます。

■3:10マニラ空港着

空は真っ暗ですが空港にはたくさんの方がいます。

■5:40タクロバン空港着

さすがに辺りも明るくなりました。現地スタッフと約半年ぶりの再会。荷物用の車と3台で移動です。



荷物の仕分け



マニラ空港到着



タクロバン空港到着



現地スタッフと記念撮影

■8:30 マッカーサー・ランディング・メモリアル・パーク  
第二次大戦でマッカーサーがレイテ上陸した記念公園に  
到着。マッカーサーが上陸したときの姿の銅像を見学しました。

■10:00 レイテ戦没慰霊碑  
日米双方の戦没者を祀った慰霊地を見学。  
もともとは日本軍の監視台だった場所だそうです。  
慰霊碑を前に改めて戦争について考えさせられました。

■11:00 朝食  
道路沿いの店でみなで食事をいただく。  
たくさんの日本人の出現に現地の人もびっくり。

■12:00 トラブル発生！  
車がオーバーヒート。昨年もこのあたりでオーバーヒートしていました。  
時間が大幅に遅れる。

■18:30 ホテル到着。昨年同様「Holy Child Pensione」  
ここで支援物資を一旦すべて集めます。現地スタッフに明日、学校へまとめて  
持って行っていただきます。

■17:30 チェックインとバルサンを済ませ、近くの港際で夕食。  
海からの心地よい風の中、屋外でのフィリピン料理。もちろんご飯に  
日本から持参の「ふりかけ」はかかせません！  
ここでフィリピン料理のバロット登場！

※バロット(フィリピン語: balut) とは、孵化直前のアヒルの卵を加熱したゆで卵。  
孵化前の卵を茹でて食べるので、  
殻の内部では雛の姿が出来上がっており、  
羽が濡れた状態で出てくる。  
見た目はグロテスクだが味は  
ほとんどゆで卵。  
しかし全員苦虫顔で食べる。。



明日のために精をつけます！



マッカーサーの銅像



慰霊碑前にて



現地料理。なかなかおいしい！



車がオーバーヒート



ホテル到着



子どもが喜ぶボールです



初体験のバロット



まずくはないが、、やっぱり無理！？

■22:00 ホテル帰着

いよいよ明日は植樹。みな朝早かったので早めに就寝。

■7:00 起床

早く寝たおかげで、割とみんなすっきり。

近くの飲食店で朝食。

■10:00 植樹サイトに到着

全員水着に着替えていよいよサイトへ。



昨年も来ました。朝食のお店



ここが結構うまい！でもふりかけは必須



バルサンききすぎ！



朝ホテル前にて



サイトに到着



初めての人は不安顔

以前植えた岸側の苗は順調に育っている様子。

拠点で小休止。現地のお手伝いの人たちも集まってきました。

子ども達も手伝ってくれるようです。スタッフが順番に子どもたちに挨拶。



植えてからはや3年



岸側の苗



ナサリー(苗床)に到着



子どもたちも自己紹介



こんなに大勢集まりました！

いよいよ植樹開始。

2チームに分かれます。学生たちは子どもたちと苗を植えていきます。

学生たちによる先導のもと、水の中に植樹。

後半は子どもたちは水泳状態に。

子どもたちと笑いの絶えない植樹になりました。



がんばります！





最後は子どもたちと記念撮影！植樹お疲れさまでした！

アダルトチームは苗を波から守る土嚢を  
 沖側の植樹地に運びます。  
 土嚢といっても中身は石！重い！  
 土嚢を海の中に放り込みます。  
 海の中では多少浮力がついて運びやすい！？



土嚢。中身は砂利



これが重い！



海に投げ込みます



海の中を運んでいきます



植樹予定地へ積み上げます



肩までずっぼり。海の中は結構あたたかい



海の中をリレー方式で運びます

現地スタッフとミニチュアを作り、相談しながらどうやって  
 波に負けない苗の土台をつくるかミーティング。  
 日本の職人もアドバイス。  
 作業も終わり現地の人を交えて昼食に。  
 一仕事した後の食事は格別です！



みんなで座ってミーティング



完成予想図。周りの竹で波を防ぐ



豚の丸焼き。現地では最高のおもてなし



ここでも活躍、日本のふりかけ



豪華フルコース。現地方式で手掴み



マンゴーうめえ！

■13:30食事後、しばし子どもたちと遊ぶ。  
 海の塩を流すため近くの川で全員水浴び。  
 ここでWITH Tシャツを配って着替えます。  
 ■14:30現地小学校でセレモニーのため  
 小学校の体育館へ移動。  
 子どもの歓声の中入場しました。



子ども達は本当に楽しそう



休憩時間みんなで水浴び



これが今年のWITH Tシャツ



フィリピンと日本の国旗を振ってくれての  
 お出迎え、とてもうれしくて  
 メンバーの顔も笑みでいっぱい！  
 まずは開会の辞に続き、現地の人による  
 フィリピンの国歌斉唱。続いてメンバーによる  
 日本の国歌斉唱、の予定が君が代のCDがなく  
 とりやめに。



先生によるあいさつ

続いて校長、村長(CARLITO GALIA)さんによる  
 歓迎のスピーチ。  
 次はWITHから現地の人にTシャツを  
 プレゼントしました。



村長さんのあいさつ



WITHよりTシャツのプレゼント



続いて子どもたちによるダンスの披露。

見ている現地の人も、WITHメンバーもノリノリ！

その後はDENRから感謝状をメンバー全員にいただきました。

ここで大学生から現地の人へのスピーチ。現地スタッフからタガログ語の文章を教えもらいスピーチしました。伝わっているかな！？

次はいよいよ支援物資のプレゼント。混乱しないように代表の方数名に渡しています。



感謝状をいただきました



1人1人に贈呈



タガログ語でスピーチしました



ボールや服、文具を贈呈



先生にもプレゼント



子どもたちにもみんなでプレゼント



貰った後はみな走りさっていく



再びダンス？ 演劇？

そしてセレモニーも佳境、いよいよバスケットボールです。

これまで長年惜敗を飲んできましたが今回WITHの先発メンバーは大学生！ゲームは序盤は互角ながら徐々に点数を重ねた日本が5-1で勝つ快挙！大人げない！？



バスケの後はこれまた恒例ダンス。  
 何回やっても照れくさいです。  
 次は子どもたちによる借り物競争。一等には  
 プレゼントがあるからか熾烈な競争に！  
 そして大学生も参加したスプーン運びで盛り上がりました。  
 しかし楽しい時間は瞬く間に過ぎ、お別れの時間。  
 最後はみんなで記念撮影。来年もまた会いにきます！



笑顔でダンス。でもはずかしい



男女でペアを作ってダンスします



チームを作ってボール運び



スプーンでボールを落とさないように運びます

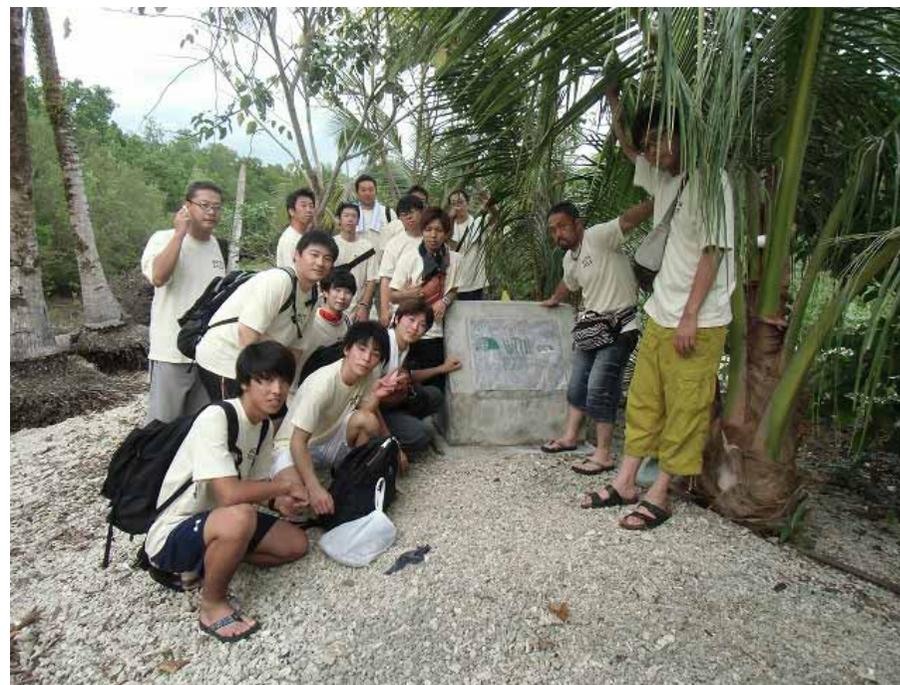
■16:00 再び植樹地へ。潮が引いているので再度見学。



岸側に植えた苗たち



土嚢を持って海を歩いていた場所です



WITHの記念碑前で全員で撮影

■18:00 タクロバンへ向けホテルを出発。  
■20:30 またまたトラブル発生。車のタイヤがバースト！  
今年は車のトラブルが多いです。  
■21:00 ByeByeシティの「アンドックス」にて夕食。  
今日一日の植樹のこと、セレモニーのことを皆で語りました。

■22:00 タクロバンのホテルに到着  
今年もAENGELA PENSION HOUSEにて宿泊。  
ここでメンバーの一人が靴がないことが判明！？  
今日はとりあえずどうすることもできず。。  
明日はマニラへ戻ります。

■平成25年10月5日 4:00 起床  
やや寝不足ですが全員起床。あたりは暗い。  
昨夜紛失していた靴が戻ってきました！一同安心。  
ドライバーが6時間かけて靴を持って戻って来てくれました。  
いよいよレイテ島を後にします。

■6:00 タクロバン空港  
ドライバーとはここでお別れ。お疲れ様でした。

■7:45 マニラ着

■8:20 ホテル到着 チェックイン

■9:00 スモーキーマウンテンへ出発

スモーキーマウンテン

マニラ首都圏マニラ市トンド地区にあるアジア最大のスラム街であり、自然発火したごみの山から燻る煙が昇るさまから名付けられた。1995年に政府の政策で閉鎖、強制退去され、一部の住民たちがケソン市の郊外、パヤタス地区にも移り住んだ。約50,000㎡、1500世帯以上が住むといわれているが数ははっきりしない。住民たちはゴミの中から有用物を拾って生活の糧にしていることからスカベンジャーと言われる。



後輪がバースト！



ホテル到着、もう真っ暗



既にカウンターにはお客が並んでいる



朝マニラ、暑い



フィリピンのレストランチェーン



タクロバン空港前にて



マニラへ戻ってまいりました



ホテル戻ってまいりました

■9:30 スモーキーマウンテン到着。

物資を降ろす。初めての光景、初めての臭いに  
学生たちも唖然。。。20日前付近で抗争があり、  
街の一部が火災に遭う危険なので街の奥までは行かず。  
バスラハウスへ。



スモーキーマウンテンの街並み



到着



支援物資を降ろしています



管理人クリスティーンと再会



バスラハウスにて



クリスティーナに支援物資を送りました。

日本にはない異臭と景色。学生たちはそれを目に焼き付けて  
その場を後にしました。

■11:00 マニラにあるサンチャゴ要塞などの歴史的建造物を見学。

■13:00 ジャリビーにて昼食  
フィリピンでもっとも有名なバーガーチェーン。学生たちには日本のマックの方がお好み？

■15:00 ホテル着

■19:00 夕食

ホテル近くのコリアン料理の店でお食事。  
ツアーの労をみんなでねぎらいました。  
明日はとうとう日本へ出発です。朝早いので皆早めの就寝です。

■平成25年10月6日 6:00 起床

帰りも便が分かれています。

●フィリピンエアライン編

■11:30 ホテル出発。

■14:00 マニラ発。

■19:00 セントレア到着

学生のみなさん本当にお疲れ様でした！

●チャイナエアライン編

■7:30 ホテル出発。

■10:30 マニラ発。

■12:30 台北空港到着

台風の影響で2時間ほどの遅延。中には欠航便も出てくる始末。。。大丈夫か！？

■20:30 ようやく台北出発！

■23:30 セントレア着

先発隊と合流。ようやく解散です。

橋本と川本は3班の無事を見届けました。

みなさん今回もお疲れ様でした！



サンチャゴ要塞



教会も数多くあります



夕食、若干お疲れ気味



帰りのPR組、マニラにて



CA組、岡田君はまたも別便



台北空港着、ここからが長かった。。



全員仕方なく飯食って時間つぶし



別便の岡田君も無事セントレア帰着



なんとかセントレアに、お疲れ様でした！